



# 令和4年度(2022年度)中学生チャレンジテスト(1・2年生) 豊中市の結果概要

令和5年(2023年)3月 豊中市教育委員会

## ●調査の目的

- ・大阪府教育委員会、市町村教育委員会及び学校が、生徒の学力を把握することで、教育の成果と課題を明らかにし、今後の教育に生かす。
- ・生徒一人ひとりが、自らの学習の到達状況を正しく知ることにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。
- ・大阪府教育委員会は、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成し、市町村教育委員会及び学校に提供する。

## ●調査の対象学年

- ・府内の市町村立中学校、義務教育学校後期課程、特別支援学校中学部、府立中学校及び支援学校中学部の第1学年、第2学年の生徒

## ●実施日

令和5年(2023年)1月11日(水)

調査を実施した生徒数

第1学年：豊中市 2,995人 大阪府 57,989人

第2学年：豊中市 2,925人 大阪府 57,531人

## ●調査の内容

- ・第1学年：国語、数学、英語、生徒アンケート(オンライン)
- ・第2学年：国語、社会、数学、理科、英語、生徒アンケート
- ・出題形式：選択式、短答式、記述式
- ・調査時間：1教科あたり45分

## 生徒のみなさんへ

生徒のみなさんには、自分の結果について書かれたプリントが配られていますので、この結果概要とあわせて見てください。

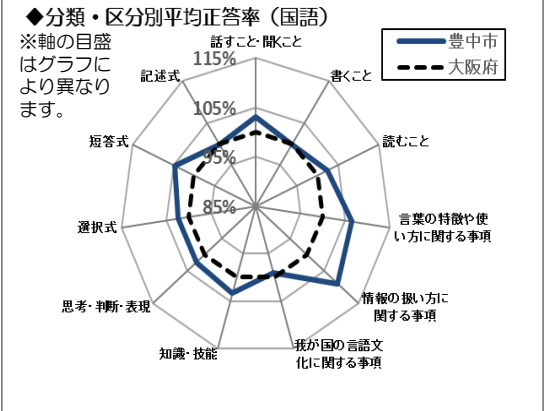
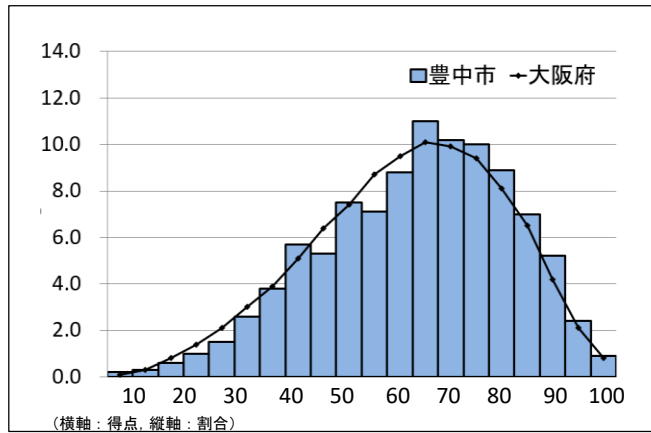
この調査は、学習のゴールではなくスタートです。自分自身の学校・家庭での学習を振り返り、目標を持って、これからの学習計画を立てて取り組んでください。



※この調査結果は、学力や学習状況の一部であり、子どもたちの学力や学習状況、学校の教育活動などのすべてを表すものではありません。

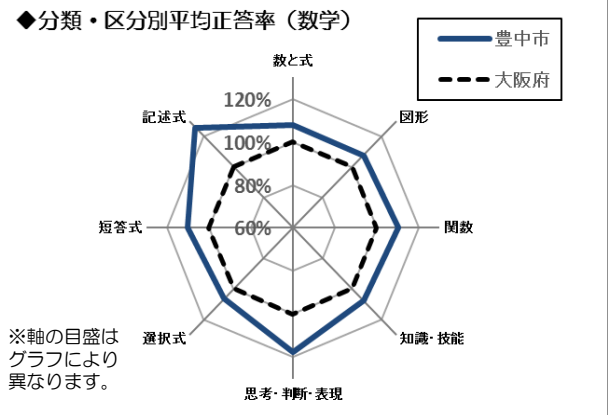
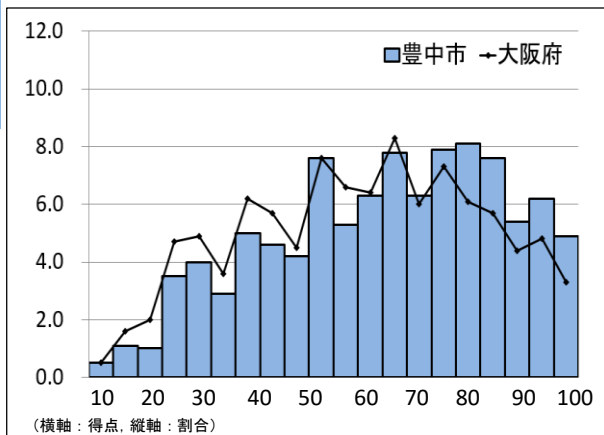
# 第1学年の結果概要(国語・数学・英語)

## 第1学年 国語



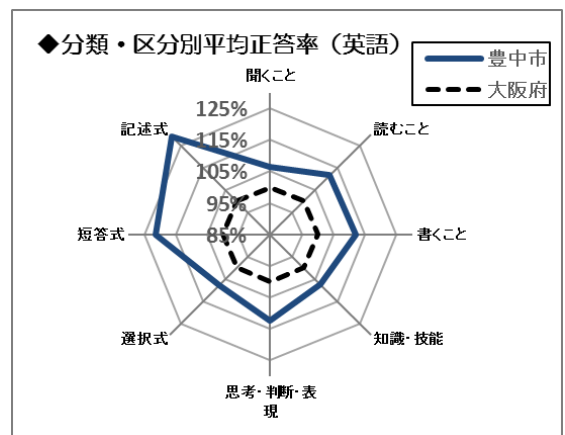
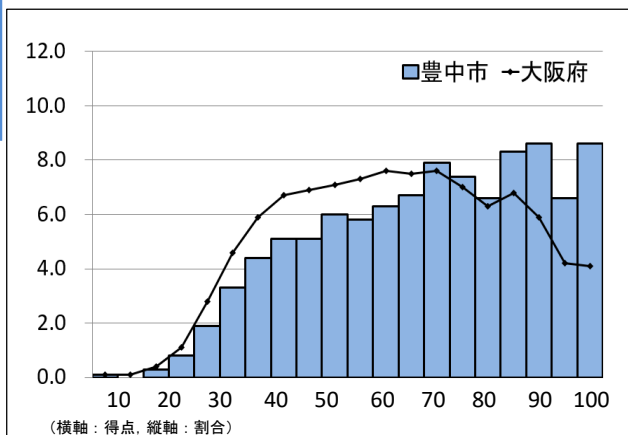
- 文脈に即して漢字を正しく書くことについて概ね良好です。
- 読み手の立場に立って文章を整えることができることや文語のきまりに従って書くことについて課題があります。

## 第1学年 数学



- 与えられた条件で、線分の垂直二等分線を作図することについて概ね良好です。
- 方程式を活用して問題を解決する手順を理解することや、具体的な事象において、数量の関係を捉え、文字式の意味を説明することについて課題があります。

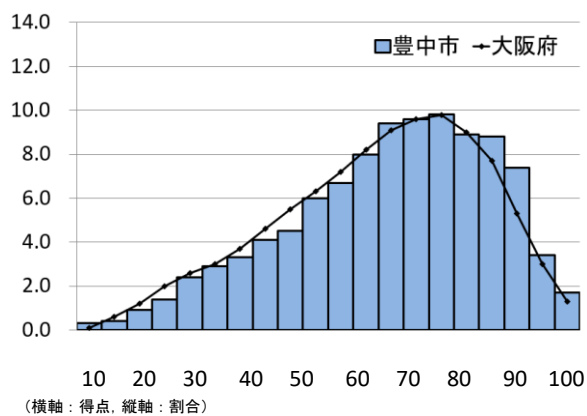
## 第1学年 英語



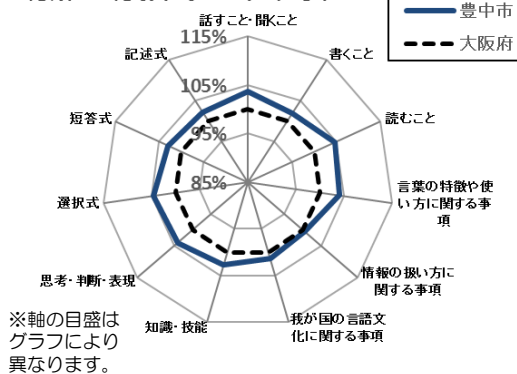
- 語や文法事項等を理解して、正しい文を書くことについて概ね良好です。
- 日常的な話題についてのまとまったやり取りを聞き、話の概要を捉えて、内容の要点を適切に把握することについて課題があります。

# 第2学年の結果概要(国語・数学・英語・社会・理科)

## 第2学年 国語

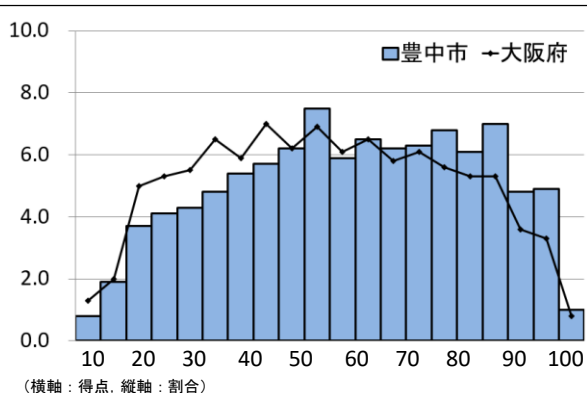


### ◆分類・区分別平均正答率(国語)

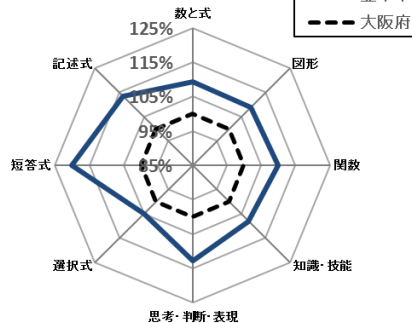


- 表現の工夫とその効果などについて、文章のよい点を見いだすことについて概ね良好です。
- 行書の基礎的な書き方を理解することについて課題があります。

## 第2学年 数学

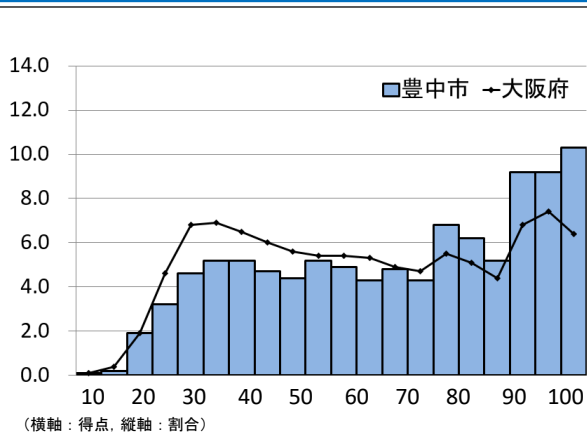


### ◆分類・区分別平均正答率(数学)

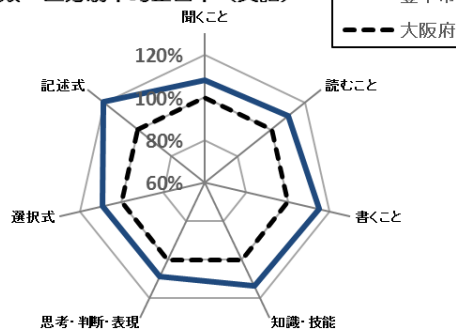


- 証明の根拠として用いられる合同な図形の性質を理解することについて概ね良好です。
- 錯角の意味を理解することについて課題があります。

## 第2学年 英語



### ◆分類・区分別平均正答率(英語)

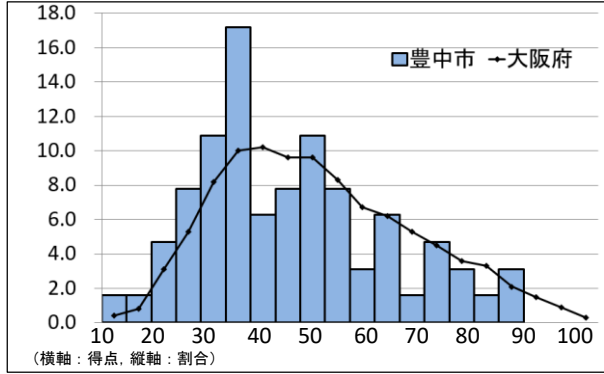
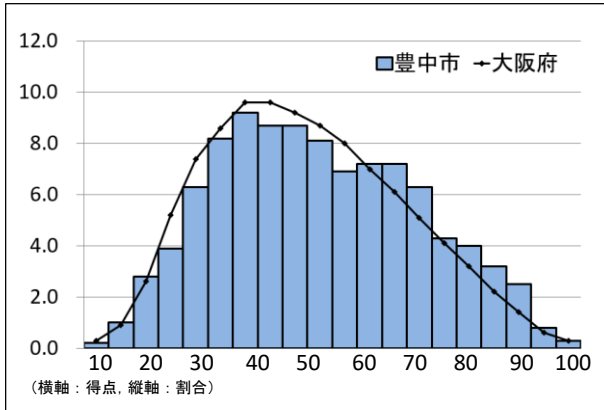


- リスニング問題では、短いやりとりを聞いて話し手の意向を正確に理解し、会話の続きとして適切な応答を選択することについて概ね良好です。
- 語や文法事項等を理解して、正しい文を書くことについて概ね良好です。
- 与えられた情報に基づいて、指示された語数で正しい英語を書くことについて課題があります。

A

第2学年  
社会

B

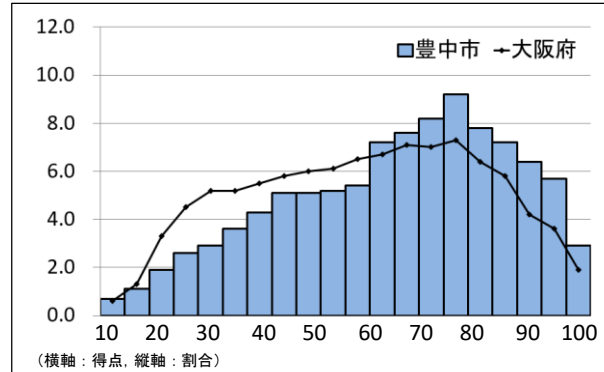
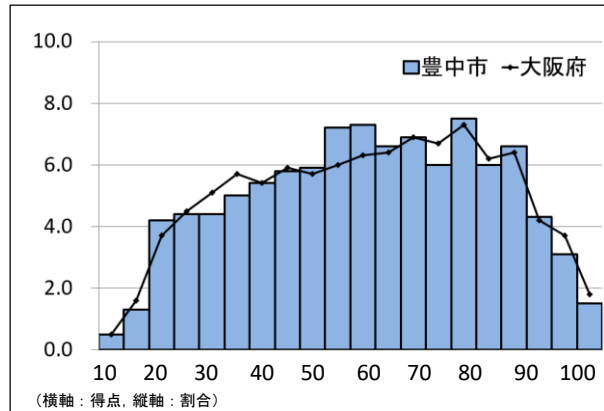


- 社会A・Bともに、林業が第1次産業に含まれることを理解しているかを問う問題については概ね良好です。
- 社会Aでは、太平洋ベルトについて理解することについては課題があります。
- 社会Bでは、新宮市の気候の特徴について、資料から読み取れる情報をもとに考察し、説明することについて課題があります。

A

第2学年  
理科

B



- 理科A・Bともに、反射について理解しているかを問う問題については概ね良好です。
- 理科A・Bともに、師管について理解することについては課題があります。
- 理科Aでは、単体について理解することについては課題があります。
- 理科Bでは、露点について理解しているかを問う問題については概ね良好ですが、師管について理解することについては課題があります。

# 第1・2学年の結果概要(生徒アンケート結果)

※肯定的回答の割合

質問項目	第1学年		第2学年	
	豊中市(%)	大阪府(%)	豊中市(%)	大阪府(%)
授業中、ノートやプリントに自分の考えを書く場面がある。	87.4	88.1	87.0	85.6
授業中、自分の考えや意見を伝える場面がある。	85.1	85.5	86.8	85.8
授業中、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている。	87.3	86.7	86.0	83.6
授業で、図書館の資料やインターネットなどで調べる活動がある。	71.0	73.0	79.5	78.0
授業中、間違っても笑われない。	73.6	77.8	82.1	83.3
自ら課題を見つけて、家で勉強をしている。	56.9	53.2	52.3	46.3
テレビや新聞、インターネットなどのニュースを見る。	77.0	76.0	75.1	72.2
普段(月曜日から金曜日)、一日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使いますか。 (2時間以上使用していると回答した割合)	64.0	70.4	67.9	75.2

- 1・2年生ともに、「授業中、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている。」や「自ら課題を見つけて、家で勉強をしている」と回答している生徒の割合が、大阪府よりも高くなっています。
- 1・2年生ともに、一日当たり2時間以上携帯電話やスマートフォンを使うと回答した生徒の割合が、大阪府に比べ低くなっています。

